

2019年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～14ページ
世界史	15～26ページ
政治・経済	27～40ページ
数学	43～44ページ

注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。  
選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。  
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。  
日本史……………3か所  
世界史……………3か所  
政治・経済………3か所  
数学……………表面に2か所、裏面に1か所、計3か所  
各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答用紙には氏名の記入欄が1か所ある。正確、明瞭に記入すること。
- (5) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (6) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (7) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (8) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (9) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

(この正誤表を受験生に見せる際は、ここで折って使用してください(山折り).)

(記号 103 )	(科目名 世界史 )
[誤]	[正]
[III] p.23 下から5行目	
1804年に(ウ)共和国	1804年に(ウ) <u>が</u> 共和国

(記号 103 )	(科目名 数学 )
[誤]	[正]
P44 [II] (2)	
領域 $D_2$ 内を	領域 $D_2$ 内 <u>またはその</u> <u>境界線上を</u>

# 日 本 史

〔 I 〕 古代の政治に関する次の(1)(2)の文章を読んで、下記の【設問ア】～【設問テ】に答えよ。なお同一記号の空欄には同一の語句が入る。(45点)

- (1) 古墳のあり方に変化が見られる 5世紀後半から6世紀にかけて、大王を中心とした近畿のヤマト政権は、地方の豪族を服属させる姿へと変化したといわれる。それまで、近畿に次いで巨大な前方後円墳を造営していた〔エ〕地方の豪族は、そうした変化の中で巨大な墳墓造営を終了し、ヤマト政権への反乱も起こしたという。こうした政権の変化と関連し、中・小規模な古墳が一定地域にまとまって立地する〔カ〕が全国に増加するのもこの時期の特徴で、それまで首長層だけで構成された政権の階層に、新たに台頭してきた有力農民層が組み入れられていくような動勢の結果といわれる。また、6世紀末から7世紀初めには、各地で一斉に前方後円墳が造営されなくなる状況も確認されている。このことも、それまでの擬制的同祖同族関係の象徴としての墳墓造営と決別し、政権が中央集権的な国家を目指した結果とみられる。7世紀中頃になると、大王の墓が段ノ塚古墳や牽牛子塚古墳のような八角墳になり、規模だけでなく墳形でも豪族層を超越した存在であることが示されるようになる。

【設問ア】 下線部アについて、その変化の背景や政治制度の説明として明らかに誤りのある記述を次のうちから1つ選び、解答欄I－Bに記入せよ。

1. 古墳は、各地の地方首長の政治連合に共通した意識にもとづく墓制と考えられている。
2. 日本最大の古墳は、古墳時代前期に造営された営田山古墳で、ヤマト政権成立時の、近畿の強大な政治権力を示す古墳と考えられている。
3. 古墳墳丘に並べられた人物や器財を模した形象埴輪は、ある種の葬送儀礼や、生前に首長がおこなった儀礼の様子を示していると考えられている。
4. 古墳時代の終わり頃の7世紀になっても、各地の首長層は墳墓の造営

を継続しており、それらは考古学の分野では終末期古墳ともよばれている。

【設問イ】 下線部イについて、巨大な前方後円墳を築くような有力首長が存在したと考えられる地域として誤っているものを、次のうちから1つ選び、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 上毛野
2. 日向
3. 丹後
4. 土佐

【設問ウ】 下線部ウについて、近畿をのぞくと全国で第1位の規模をもつ古墳名を、次のうちから1つ選び、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 岡田山1号墳
2. 岩戸山古墳
3. 龍角寺岩屋古墳
4. 造山古墳

【設問エ】 空欄〔エ〕に入る地域名称を、解答欄I-Aに記せ。

【設問オ】 下線部オについて、このうち〔エ〕以外で反乱が起こった地域の名称と、反乱平定後にヤマト政権が設置した直轄地の名称の正しい組み合わせを、次のうちから1つ選び、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 筑紫 - 屯倉
2. 出雲 - 稲置
3. 毛野 - 田荘
4. 科野 - 上田

【設問カ】 空欄〔カ〕に入る古墳の総称を、解答欄I-Aに漢字3字で記せ。

【設問キ】 下線部キについて、その後のヤマト政権の中央集権化がすすむにつれ、地方に散在する政権直轄地の耕作を地方豪族の私有民に担わせるようになった。この耕作民の名称を、解答欄I-Aに漢字2字で記せ。

【設問ク】 下線部クについて、その背景にあると考えられる国家構造の変化や国際情勢に関する最も適切な説明を、次のうちから1つ選び、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 祈年祭や大嘗祭など、各地の首長がおこなう農耕祭祀の威力が、地球環境の悪化によって明確に示せなくなったため。
2. 政治的あるいは行政的判断には禊や祓、軍尼、また司法的判断には伊弉翼などといった呪術的風習が韓半島から流入したため。
3. 地方豪族の反乱が続けて起こったことにより、地方の田畑や民衆の生活が荒廃し、これらを国家が部曲として統一的に管理する必要があった

ため。

4. 中国では隋が南北統一を果たし、いきおい朝鮮半島にも進出する姿勢を見せていたため。

【設問ケ】 下線部ケの古墳のうち、檜隈大内陵ともよばれ天武・持統両天皇の合葬墓ではないかと考えられている古墳の名称を、漢字で解答欄 I - A に記せ。

- (2) 701年に〔コ〕親王や藤原不比等らによって大宝律令が制定され、中央政権の政治の仕組みが整った。また、地方組織としては、全国が畿内・七道に行政区分され、中央から派遣される官吏の国司や、かつての〔シ〕など豪族が任官される〔ス〕などが行政を掌った。こうした律令国家では、民衆は戸に編成されて戸籍と計帳に登録され、租税が課される対象となっていた。国家が個人を把握するこうした仕組みを含む律令制は、以後一定期間継続された。国家的な交通施設整備も拡充し、中央と地方を結ぶ交通路として、七道の諸国府へ延びる駅路が整備され、その道中には約16kmごとに〔タ〕が設けられた。また、〔ス〕が拠点とする郡家を網の目状にたぐ〔チ〕も整備された。特に〔ス〕は終身制であったことから行政支配に力を持ったようであり、官衙遺跡からも、木簡や〔テ〕などが発見されている。

【設問コ】 空欄〔コ〕に入る親王名を、解答欄 I - A に記せ。

【設問サ】 下線部サについて、駅路と旧国名などの地理的關係を示す最も適切な記述を、次のうちから1つ選び、解答欄 I - B に記入せよ。

1. 駅路が丹波－但馬－播磨－備前－備中－備後と続く山陽道
2. 駅路が若狭－美濃－越前－飛騨－越中－越後と続く北陸道
3. 駅路が近江－美濃－信濃－上野－下野－陸奥と続く中山道
4. 駅路が伊勢－三河－駿河－相模－下総－常陸と続く東海道

【設問シ】 空欄〔シ〕に入る名称を、次のうちから1つ選び、解答欄 I - B に記入せよ。

1. 国造
2. 郷長
3. 荘長
4. 道師

【設問ス】 空欄〔ス〕に入る名称を、解答欄 I - A に記せ。

【設問セ】 下線部セについて、区分と税負担の記述のうち最も適切な記述を、次

のうちから1つ選び、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 租は正丁・次丁に課せられ、中男には課せられなかった。
2. 庸は正丁に対し、次丁はその1/2、中男はその1/4が課せられた。
3. 調は正丁・次丁・中男いずれにも課せられ、京・畿内は免除された。
4. 雑徭は地方での労役で、次丁は正丁の1/2、中男は1/4が課せられた。

【設問ソ】 下線部ソについて、律令制が衰退していく状況の説明として最も適切な記述を、次のうちから1つ選び、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 8世紀終わり頃になると、律令制はしだいに実効性が薄れはじめ、9世紀にはその再編のために、格や式をまとめる作業が行われた。
2. 10世紀には、最後の格式である弘仁格式が編纂され、それ以前の貞観格式、延喜格式とあわせ三代格式とよばれている。
3. 11世紀頃には、律令の令の注釈をまとめた令義解と令集解が編纂され、時代に即した行政法の解釈が進むようになっていった。
4. 12世紀に一時廃止された国司は、14世紀の建武の新政で、後醍醐天皇が新たに地方武士も国司に任命し復活した。

【設問タ】 空欄〔 タ 〕に入る名称を、次のうちから1つ選び、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 宿 駅
2. 衛 府
3. 駅 家
4. 軍 団

【設問チ】 空欄〔 チ 〕に入る名称を、次のうちから1つ選び、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 小 路
2. 条 里
3. 伝 路
4. 条 坊

【設問ツ】 下線部ツについて、調や庸などの諸国からの貢進物につけられたといわれる木簡の種別名称を、解答欄I-Aに記せ。

【設問テ】 空欄〔 テ 〕には、一文字か二文字の文字や記号が記された出土品の名称が入る。この名称を次のうちから1つ選び、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 田 図
2. 申 文
3. 墨書土器
4. 外 記

〔Ⅱ〕 次の(1)～(3)について、【設問 a】～【設問 g】ならびに【設問ア】～【設問シ】に答えよ。(45点)

(1) 覚信尼が父親鸞<sup>a</sup>の遺骨を納めた大谷廟堂は、親鸞の曾孫覚如の時に本願寺と改められた。応永22年(1415)に本願寺8世として生まれた( b )は、寺が延暦寺衆徒によって破却された後、近江国の堅田へ移り、やがて北陸に拠点を置いて活動した。坊舎が建てられた( ア )は、( イ )の門跡寺院である大乘院が莊園を所有していた土地である。27代門跡尋尊の日記『大乘院寺社雑事記』は、北陸における一向衆の動向に関する記録として知られる。( b )の熱心な布教により、本願寺の教団は大きく成長した。その基盤となったのは、鎌倉時代後期から莊園や郷の内部に自然発生的に形成され、次第に自立性を高めていた農村(惣村)に組織された( ウ )である。農民、商工業者、( c )、坊主(在俗の道場坊主)からなる門徒集団は、( ウ )で法話を聞き、飲食を共にして連帯を強めていった。( b )は彼らに向けて( d )と呼ばれる手紙形式の平易な文章をとおして教えを説いた。( ウ )の組織は農村同士の横の繋がりを生み、地域ごとの結束が強まったため、本願寺門徒は農村支配を強めようとしていた大名権力と衝突した。こうして15世紀末から16世紀末にかけて、各地で一向一揆<sup>エ</sup>が起こった。

文明7年(1475)、( b )は北陸を去り、河内国茨田の草坊での生活などを経て、文明11年(1479)、京都の山科に本願寺を再興した。しかし山科本願寺は天文元年(1532)に( オ )によって焼かれたため、寺基は大坂へ移された。本願寺11世となる( e )は、諸国の真宗寺院や寺内町<sup>カ</sup>を組織し、元亀元年(1570)から11年に及ぶいわゆる「石山戦争」を展開して織田信長と争ったが、天正8年(1580)に勅命講和を結んで屈服し、大坂を退いて雑賀一向衆の拠点であった紀州鷺森に迎えられた。

【設問 a】 下線部 a の親鸞は、次のような和讃を数多く作った。

本願力にあひぬれば むなしくすぐるひとぞなき  
功德の宝海みちみちて 煩惱の濁水へだてなし

(『高僧和讃』)

和讃とは和語による仏教讃歌であるが、歌の形式は平安末期に民間で流行した七五調四句の歌謡と共通している。この歌謡を何と呼ぶか。解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問b】空欄（ b ）に適する人物名を解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問c】空欄（ c ）には在地性の強い領主層の武士の呼び名が入る。地縁による結びつきを強めた者のほか、守護の被官となった者もあった。そのような武士を何と呼ぶか。解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問d】空欄（ d ）に適する語を解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問e】空欄（ e ）に適する人物名を解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問ア】空欄（ ア ）には1471年に建てられ、浄土真宗が北陸に進出する拠点となった坊舎の所在地が入る。次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 金 沢
2. 吉 崎
3. 敦 賀
4. 小 浜

【設問イ】空欄（ イ ）には、1205年に、前年の「延暦寺奏状」に続いて念仏停止を求める奏状文を出した寺院の名が入る。次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 金剛峯寺
2. 東大寺
3. 興福寺
4. 三井寺

【設問ウ】空欄（ ウ ）に適する語を次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 所
2. 座
3. 寄 合
4. 講

【設問エ】長島願証寺を中心に蜂起した本願寺門徒の一揆は1571年、73年、74年の3度にわたって織田信長軍の攻撃を受け、74年に鎮定された。この一向一揆が起こったのはどこか。国名として正しいものを次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 越 前
2. 三 河
3. 山 城
4. 伊 勢

【設問オ】空欄（ オ ）に適する語を次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 法華一揆
2. 土一揆
3. 国一揆
4. 徳政一揆

【設問カ】1583年から2年間本願寺が置かれたことのある和泉国の町で、江戸時



代になっても願泉寺を中心として藩から独立した勢力をもち続け、明治維新まで存続した寺内町の所在地はどこか。地名として正しいものを次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 百舌鳥      2. 貝塚      3. 岸和田      4. 堺

- (2) 雑賀は鉄砲鍛冶で知られる。鉄砲は種子島に漂着したポルトガル人によって持ち込まれた後、僅か数年の内に国内で大量生産されるようになった。この背景には高度に発達した伝統的な製鉄技術がある。砂鉄と木炭を交互に炉に入れ、鞴（ふいご）で送風して燃焼させるこの技術は（ f ）製鉄と呼ばれる。真宗と製鉄民の深い関わりを研究した井上鋭夫氏は、「石山戦争」には複雑な側面があることを指摘している。「……（ キ ）寺の周辺に、『雑賀五ヶ御坊』と呼ばれる門徒寺があり、これが鉄砲隊を率いて石山合戦に活躍したと伝承されている。かの野田・福島合戦の時、信長方にも鉄砲があったが、これも『（ キ ）・雑賀衆一万余同陣、此内鉄砲二千挺有之』（『当代記』）とされている。石山合戦の鉄砲戦は、また（ キ ）・雑賀の鉄砲衆の戦いでもあったといえる」（井上鋭夫『一向一揆の研究』）。

【設問f】空欄（ f ）に適する語を解答欄Ⅱ－Aに記せ。

【設問キ】空欄（ キ ）には、雑賀衆と共に鉄砲で武装して、織田信長や豊臣秀吉に抵抗した僧兵が所属する真言宗の寺院の所在地が入る。それはどこか。次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 富田林      2. 今井      3. 根来      4. 山田

- (3) 「最初に目にとまったのが、表の玄関のところにでている『慶昌寺檀家』という札だった。慶昌寺というのは曹洞宗の永平寺の流れだそうで、禅宗の寺である。もちろん『隠し念仏』とはまったく関係ない。高橋家は、江戸時代に、このように禅寺の檀家になることで擬装して、自分たちの念仏の信仰を守ってきたのだろう」（『隠れ念仏と隠し念仏』）。

上記は作家五木寛之氏が「隠し念仏」を伝える岩手県北上市和賀町の高橋家を訪ねた際の記述である。高橋家が「禅寺の檀家になることで擬装し」なければならなかったのは、徳川幕藩体制下に、寺院が檀家であることを証明する寺請制度が設けられ、（ ク ）が行われたからである。この制度は、

島原の乱の後、キリスト教徒の根絶を狙った幕府が宗教統制を強化したことケから生まれたものであった。

キリスト教宣教師の布教活動は、種子島漂着以後定期的に来航するようになったポルトガル人や、平戸に来航したスペイン人との間で行われた貿易と一体となって始まった。石山本願寺を屈服させた織田信長はキリスト教の布教には寛容であった。豊臣秀吉も最初は布教を認めていたが、後に大名らのキリスト教入信を許可制にし、さらにバテレン追放令を出して宣教師の国外追放を命じた。徳川幕藩体制では、慶長17年（1612）に直轄領に禁教令が出された。これは翌年全国におよぼされ、キリスト教信者は改宗を強制された。宗教統制は他の諸宗教にも向けられ、仏教の中にも、（シ）不受不施派のように、教義上の妥協を断固として拒否したために弾圧された宗派があった。上記の高橋家に生まれた阿伊染徳美氏は次のように書いている。「水沢留守藩では、信者たちがなにやら怪しい無届集会をひらいて人々をまどわしているというので、一挙に弾圧に出た。山崎左衛門と板屋の長吉はつかまって、はりつけになった。左衛門の位牌の裏には『切支丹を行なう云々』とかいてあったと言う。宝暦4年（1754年）5月25日のことだ」（阿伊染徳美『わがかくし念仏』）。

【設問g】狩野宗秀筆「京名所凶扇面」には、織田信長の理解のもと、1576年に献堂式が行われた教会堂が描かれている。これに見られるような日本の建築様式を取り入れた教会堂を何と呼ぶか。解答欄Ⅱ－Aに漢字3字で記せ。

【設問ク】空欄（ク）には禁教目的のために行われた信仰調査の呼び名が入る。それは何か。次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 開帳
2. 人別改め
3. 宗門改め
4. 札差

【設問ケ】島原の乱で蜂起した一揆勢が立て籠もる原城に対して、幕府側に協力して艦砲射撃を行った外国船がある。これはどこの国の船か。次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. オランダ
2. イギリス
3. スペイン
4. ポルトガル

【設問コ】1549年に鹿児島に到着し、大内義隆や大友義鎮らの大名の保護を受けた宣教師が所属していた修道会はどれか。次のうちから選び、番号を解答欄

Ⅱ－Bに記入せよ。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. フランシスコ会 | 2. アウグスチノ会 |
| 3. ドミニコ会   | 4. イエズス会   |

【設問サ】この時キリスト教信仰を捨てなかったために領地を没収されたキリシタン大名は誰か。次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 有馬晴信 | 2. 大村純忠 | 3. 高山右近 | 4. 黒田孝高 |
|---------|---------|---------|---------|

【設問シ】空欄（シ）に適する仏教の宗派は何か。次のうちから選び、番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

- |         |         |        |        |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. 浄土真宗 | 2. 真言律宗 | 3. 黄檗宗 | 4. 日蓮宗 |
|---------|---------|--------|--------|

〔Ⅲ〕 次の(1)(2)の文章を読み、文中の下線部または空欄に対応する下記の

【設問a】～【設問1】および【設問ア】～【設問サ】に答えよ。 (60点)

(1) 近世にいく度か起こった凶作や飢饉は、当時の社会に大きな不安をもたらし、幕府にも動揺を与えた。例えば1782年の冷害からはじまった飢饉は数年にまたがる大飢饉となり、東北を中心に多数の餓死者を出した。これを「( a )の飢饉」と呼ぶが、そのために全国で数多くの百姓一揆が起り、江戸や大坂など各地の都市では激しい打ちこわしが発生した。この頃、幕府の実権を握っていたのは田沼意次であったが、彼の息子が江戸城内で刺殺されると、政情不安のなかで彼の勢力は急速に衰え、多くの政策が中止されることとなった。

その後続く寛政から文化・文政期には天候は比較的安定しており、農業生産もほぼ順調であったが、しかし1832年とその翌年には収穫が例年の半分以下という凶作に見舞われ、全国的な飢饉となった。1836年の飢饉はとくに深刻であり、農村や都市には困窮した人々が満ちあふれた。この窮状に対して幕府や諸藩は適切な対策を立てられなかったため、人々の不満は高まり、各地で貧民救済を求める一揆や武装蜂起が相次いだ。

そもそも幕藩体制は、農地からの米年貢の取り立てを基盤として成り立っていたが、北関東での人口減少と田畑荒廃にみるように、1832年以降の飢饉

によって、この体制自体のゆきづまりが露呈されることになった。このような社会・経済構造の変化にいち早く気づき、対処の必要性を感じた一部の藩では、農村の復興策にとどまらず、特産品の生産・加工・流通などの新しい経済活動<sup>エ</sup>を取り込んだ財政再建が試みられた。この動きは、藩営工業や藩専売制を確立し、藩権力の強化をめざす雄藩の藩政改革へとつながっていくのである。

例えば薩摩藩では、家老の調所広郷が（ c ）三島（大島・徳之島・喜界島）特産の黒砂糖の専売を強化し、琉球王国との貿易を増やすなどして、藩の財政立て直しをはかった。続く島津斉彬は、この財力をもとに藩政改革と軍事力の増強を推し進めていった。一方、長州藩では村田清風が藩の借財を整理し、紙・蠟の専売制を改革した。これに加えて（ d ）をおき、下関に入港する他国廻船を相手に、本来上方に運ばれる商品を購入して委託販売することなどで莫大な収益を上げた。また肥前藩では、本百姓体制の再建のために均田制が実施され、さらに陶磁器の専売によって藩財政にも余裕が生み出された。この財力こそが、（ f ）<sup>e</sup>の設置など洋式工業を導入する原動力となったのである。

【設問 a】空欄（ a ）に入る年号を、解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問 b】田沼意次の息子で、当時若年寄の地位にあった人物の名を、解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問ア】田沼意次が行なった政策の1つに、町人の経済力を利用したある湖沼の干拓・新田開発がある。のちに水野忠邦も再度この湖沼の掘割工事を試みたが、果たせずに終わっている。その湖沼の名称を、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 紫雲寺潟
2. 椿海
3. 見沼
4. 印旛沼

【設問イ】近世に広く普及し、生産性を高めた農具の1つに「踏車」がある。この農具の用途として最もふさわしいものを次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 深耕用
2. 脱穀用
3. 穀粒選別用
4. 灌漑用

【設問ウ】この時期に起こった一揆や武装蜂起として適切でないものを次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 郡内騒動
2. 生野の変
3. 加茂一揆
4. 生田万の乱

【設問エ】この時代の農民指導者で、性学を説いて相互扶助による農村復興を進めたが、幕府より嫌疑を受けて自殺した人物は誰か。次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 二宮尊徳
2. 大蔵永常
3. 大原幽学
4. 佐藤信淵

【設問オ】雄藩の藩主と藩名の組み合わせについて、次のうちから誤っているものを1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 伊達宗城—宇和島藩
2. 松平慶永—紀州藩
3. 鍋島直正—肥前藩
4. 山内豊信—土佐藩

【設問c】空欄（ c ）にあてはまる地域名を、解答欄Ⅲ－Aに漢字2字で記せ。

【設問カ】斉彬時代の説明として適切でないものを次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 鹿児島に、兵器製造を中心とした洋式工場群を建設した。
2. 幕政に関与し、將軍継嗣問題では徳川慶喜を推した。
3. ガラス製造所・造船所などを設け、殖産興業を推進した。
4. 薩英戦争の收拾にあたり、イギリスとの講和に努めた。

【設問d】空欄（ d ）は長州藩の役所であるが、この役所は下関を經由する北前船などの積荷の委託販売や、あるいはその積荷を抵当とした資金の貸し付けを行っていた。これにあてはまる語句を解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問e】江戸時代、肥前藩の専売品とされた有田焼は、その搬出された港の名をとって、別名「焼」とも呼ばれていた。にあてはまる語句を、解答欄Ⅲ－Aに漢字3字で記せ。

【設問f】空欄（ f ）は、金属を高熱で溶かし、大砲などを鑄造するための設備である。これにあてはまる語句を解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

(2) 日本の産業革命を考える上で、明治政府による殖産興業、すなわち「上からの資本主義」の動きを分析することは重要である。明治初頭、政府は外国

からの技術移入により、みずから近代産業を経営して、その育成をはかろうとしたのである。

1870年に設置された（キ）が中心となって、1872年には（g）— 横浜間、ついで神戸—大阪—京都間にも鉄道が敷設され、開港場と大都市が結びつけられた。また政府は旧幕府の経営していた佐渡・生野などの鉱山や各地の造船所、旧藩営の高島・三池などの炭鉱を接収し、官営事業として経営した。さらに軍備の近代化を担う軍工廠として、東京と大阪に（i）工廠を設置した。

また政府は民間工業の近代化による貿易赤字の解消をめざし、輸出の中心となっていた生糸の生産拡大に力を入れた。その一環として1872年には（ク）県に官営模範工場たる富岡製糸場が開設されたが、これはフランスの先進技術を導入し、その普及をはかるものであった。

一方、政府は北方を開発するため、1869年には蝦夷地を北海道と改称して開拓使を置き、アメリカ式の大農場制度・畜産技術を移植した。さらに開拓使の主導による殖産興業事業として、炭鉱の開発や麦酒醸造所の設立が進められた。

以上のように様々に行われた官営事業であったが、しかし1880年代に入ると政府の緊縮財政により、軍事工場と鉄道を除いて、損失の多い一部の官営事業を民間に売却することとなった。この官営事業払下げに際し、三井・三菱・古河などの（k）は優良鉱山の払下げを受け、独自に機械化を進めて石炭や銀の産出量を増やしていった。ここにこれらの（k）は鉱工業の基盤を持つことになり、財閥への展開を遂げていったのである。

他方、近代日本の産業革命は、日清戦争頃には繊維業界を中心として急速な進展をみせていたが、しかし重工業部門については、日清戦争後の造船奨励政策のもとで成長した三菱の（コ）造船所などを除き、民間では低調であった。そこで軍備拡張を急ぐ政府は、官営軍事工場の拡充を進めるとともに、重工業の育成を意図して、その基盤となる八幡製鉄所の操業を1901年に開始させた。背後に（1）炭田をひかえる八幡製鉄所は、技術的な困難に悩まされながらも日露戦争の頃には生産を軌道に乗せ、戦後には政府の

保護のもとで民間の重工業もようやく発達をみたのである。

【設問キ】空欄（キ）に入る語句を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 内務省
2. 大蔵省
3. 工部省
4. 農商務省

【設問g】空欄（g）に入る地名を、解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問h】日米修好通商条約で定められた開港場のうち、実際の開港が明治改元以降まで遅れたのはどこか。その地名を解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問i】空欄（i）に入る語句を、解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問ク】空欄（ク）に入る県名を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 長野
2. 群馬
3. 栃木
4. 山梨

【設問j】1881年に起こった開拓使官有物払下げ事件において、払下げ先とされた関西貿易社の代表をつとめていた薩摩藩出身の事業家は誰か。その人物名を解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問k】空欄（k）には、三井・三菱などのように政府から特権を与えられて、金融・貿易・海運などの分野で独占的な利益を上げた民間の事業家たちを示す語句が入る。あてはまる語句を、解答欄Ⅲ－Aに漢字2字で記せ。

【設問ケ】官営事業払い下げの対象となった鉱山のうち、①三池炭鉱、②院内銀山のそれぞれの払下げ先を次のうちから1つずつ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 三井
2. 三菱
3. 古河
4. 川崎
5. 浅野

【設問コ】空欄（コ）に入る語句を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 長崎
2. 兵庫
3. 横須賀
4. 石川島

【設問サ】八幡製鉄所に関する説明として適切でないものを次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 八幡製鉄所の設立以前から、日本の鉄鋼はすべて国内産であった。
2. 八幡製鉄所は、ドイツの技術を導入して操業を開始した。

3. 八幡製鉄所の建設資金の一部には、日清戦争の賠償金があてられた。

4. 八幡製鉄所には、大冶鉄山の鉄鉱石が安価で供給された。

【設問1】空欄（ 1 ）には、日清戦争後には国内最大となっていた産炭地域の名称が入る。これにあてはまる語句を解答欄Ⅲ－Aに漢字2字で記せ。



## 世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、設問 1 ～ 4 に答えなさい。 (50点)

7 ～ 8 世紀にアラブ人ムスリムは大規模な征服活動を展開し、イランのササン朝を滅ぼし、またビザンツ帝国からシリアとエジプトを奪った後、東方では中央アジアおよび西北インドまで、西方では北アフリカおよびイベリア半島に領域を広げた。その後もイスラーム世界各地でムスリムが領域を拡大させた。北インドでは、アフガニスタンに10世紀後半に成立した ( a ) 朝および12世紀半ばに成立した ( b ) 朝が侵入を繰り返した後、13世紀初めに奴隷王朝が成立し、以後約3世紀間のデリー＝スルタン朝時代を経て、16世紀前半にカーブルから進出したバーブルが、のちに南インドまで領域を広げる ( c ) 帝国の基礎を築いた。北アフリカで11世紀半ばにベルベル人が樹立した ( d ) 朝はガーナ王国を破り、これを契機に西アフリカのイスラーム化が進んで、13世紀に ( e ) 王国、15世紀後半に ( f ) 王国といった、ムスリムが支配する国家が成立した。アナトリアでは、11世紀から東方の ( g ) 朝が進出してビザンツ帝国を圧迫し、さらに13世紀末に現れたオスマン朝はバルカン半島に進出し、1453年にはコンスタンティノープルを征服してビザンツ帝国を滅ぼした。東南アジアでも、ムスリム商人やスーフィーの活動をつうじてイスラームが広まり、14世紀末にマレー半島に成立した ( h ) 王国の王は15世紀にイスラームに改宗し、15世紀末には ( i ) 島でアチェ王国、16世紀には ( j ) 島でマタラム王国といったイスラーム国家が成立した。

設問1 文中の空欄（ a ）～（ j ）に入る最も適切な語句を次の語群から一つずつ選び、番号を解答欄 I - A に記入しなさい。

【語群】

- |               |            |               |
|---------------|------------|---------------|
| 1. アイユーブ      | 2. アクスム    | 3. アッバース      |
| 4. イドリース      | 5. ヴァルダナ   | 6. ガズナ        |
| 7. カラ＝ハン      | 8. クシュ     | 9. ゴール        |
| 10. シク        | 11. ジャワ    | 12. シュリーヴィジャヤ |
| 13. スマトラ      | 14. スラウェシ  | 15. セイロン      |
| 16. セルジューク    | 17. ソンガイ   | 18. トゥールーン    |
| 19. ナスル       | 20. パフレヴィー | 21. ファーティマ    |
| 22. ブワイフ      | 23. マイソール  | 24. マジャパヒト    |
| 25. マムルーク     | 26. マラーター  | 27. マラッカ      |
| 28. マリ        | 29. ミンダナオ  | 30. ムガル       |
| 31. ムハンマド＝アリー | 32. ムラービト  | 33. ムワッヒド     |
| 34. モノモタパ     | 35. ルソン    | 36. ワッハーブ     |

設問2 下線部(あ)(い)に関する次の記述1～4のうち、誤っているものを一つ選び、解答欄 I - B に記入しなさい。

(あ) イランについて。

1. イル＝ハン国のガザン＝ハンは、イスラームに改宗した。
2. サファヴィー朝のアッバース1世は、ポルトガル人をホルムズ島から追放した。
3. 1796年、カージャール朝がイスファハーンを首都として成立した。
4. 1848年、バーブ教徒が武装蜂起した。

(い) オスマン朝（オスマン帝国）について。

1. 1402年にバヤジット1世はティムールに敗れた。
2. 18世紀後半、ロシアにクリミア半島を奪われた。
3. 1798年、フランス軍にエジプトを占領された。
4. 1853～56年のクリミア戦争の結果、ロシアに敗北した。

**設問 3** 下線部(A)～(D)に関する次の記述(a)(b)について、(a)(b)ともに正しい場合は数字 1、(a)のみ正しい場合は数字 2、(b)のみ正しい場合は数字 3、(a)(b)ともに正しくない場合は数字 4 を、解答欄 I - C に記入しなさい。

(A) アフガニスタンについて。

(a) 19世紀にフランスのアフガニスタン侵攻によってアフガン戦争が起こった。

(b) 1979年にアメリカがアフガニスタンに侵攻した後、新冷戦が始まった。

(B) 奴隷王朝について。

(a) 1206年にアウラングゼーブが創始した。

(b) 1290年に滅亡し、同年にロディー朝が成立した。

(C) ムスリム商人について。

(a) ムスリム商人は、ダウ船を使ってインド洋交易を営んだ。

(b) ウマイヤ朝時代に、カーリミー商人がインド洋と地中海をつなぐ交易を営んだ。

(D) スーフィーについて。

(a) スーフィーとは、神との一体感を求めて修行する者である。

(b) シーア派の学者ガザーリーは、スーフィズムを理論化した。

**設問 4** 下線部(ア)～(エ)に関連する以下の問いに対する答えを、解答欄 I - D に記入しなさい。

(ア) 預言者ムハンマドがメディナで樹立したムスリム共同体を何と言うか。カタカナで答えなさい。

(イ) 中央アジアで9世紀に成立したサーマーン朝が首都とした都市の名称を答えなさい。

(ウ) 10～11世紀に最盛期をむかえ、スリランカや東南アジアに軍事遠征した、南インドの王朝の名称を答えなさい。

(エ) ビザンツ帝国が11世紀に導入した、軍事奉仕と引きかえに国有地の管理権を貴族に与える制度の名称を答えなさい。

〔Ⅱ〕 オーストリアの歴史について述べたつぎの文章A～Dを読み、設問1～12に  
答えなさい。(50点)

A オーストリア大公国は、大公であるハプスブルク家の当主が神聖ローマ皇帝を兼ねることで帝国の中核をなしてきたが、三十年戦争後の帝国の実質的な解体により、<sup>(a)</sup>皇帝はたんなるオーストリアの君主に等しい存在となった。しかし、こののちハプスブルク家とオーストリアの威信はむしろ増大した。オーストリアは、1683年の（ア）によるウィーン包囲の危機を切り抜け、1699年には（イ）条約でハンガリーを奪回した。その後も（ア）に対する優勢は続き、またスペイン継承戦争で（ウ）や南イタリアを得るなど、18世紀にも領土を拡大した。ただし、（エ）人のハンガリーや（オ）人のボヘミア（ベーメン）など、非ドイツ系民族を多数派とする地域を支配下においたことは、その後の中央集権化を進めるうえでの難題となった。

18世紀前半のハプスブルク家は男子の後継者にめぐまれず、1740年にマリア＝テレジアが大公位を継承すると、領土分割をもくろむ諸国が異議をとなえてオーストリア継承戦争がおこり、オーストリアは（カ）をプロイセンに奪われた。その後オーストリアは、プロイセンに対抗するために、これまで覇権を競いあってきたフランスとも接近したが、<sup>(b)</sup>七年戦争ではプロイセンを屈服させることはできなかった。<sup>(c)</sup>しかしマリア＝テレジアは、行財政・軍制・教育の改革を断行し、国力を強化した。また、マリア＝テレジアの子ヨーゼフ2世は農奴解放令や宗教寛容令を発した。

設問1 文中の（ア）～（カ）に入る最も適切な語句を以下の語群の中から一つ選び、それぞれ番号を解答欄Ⅱ－Aのア～カに記入しなさい。

【語群】

- |           |               |              |
|-----------|---------------|--------------|
| 1. アルザス   | 2. ウィーン       | 3. ヴェネツィア    |
| 4. ウクライナ  | 5. オスマン帝国     | 6. カルロヴィッツ   |
| 7. クロアチア  | 8. シュレジエン     | 9. ズデーテン     |
| 10. スロベニア | 11. チェコ（チェック） | 12. パリ       |
| 13. マジャール | 14. 南チロル      | 15. 南ネーデルラント |
| 16. ユトレヒト | 17. ラシュタット    | 18. リトアニア    |
| 19. ルーマニア | 20. ロシア       |              |

設問2 下線部(a)について、実質的な帝国解体を決定した1648年の条約は何と呼ばれているか。解答欄Ⅱ－C①に記入しなさい。

設問3 下線部(b)について、この転向は何とよばれているか。解答欄Ⅱ－C②に記入しなさい。

設問4 下線部(c)について、この戦争でプロイセンと結んだ国はどこか。以下の語群の中から一つ選び、番号を解答欄Ⅱ－B①に記入しなさい。

【語群】

- |         |           |           |
|---------|-----------|-----------|
| 1. イギリス | 2. オスマン帝国 | 3. スウェーデン |
| 4. スペイン | 5. ロシア    |           |

B フランス革命後、オーストリアはロシア軍とともに1805年に（キ）の戦いでフランスに敗れた。フランスの勢力を拡大させたナポレオンは、大陸封鎖令をまもらないロシアに1812年に侵攻したが、焦土戦の前に退却を余儀なくされた。ロシア・オーストリア・プロイセンなどは連合して1813年の（ク）の戦いでナポレオンを破り、1814年にはパリを陥落させた。

ナポレオンの廃位にともなう和平条約であるパリ条約（1814年）に基づき、新たな国際秩序を論じる場としてウィーン会議が開催された。会議はオーストリアの外相の主導下に進められ、フランス、ポルトガル、（ケ）などではかつての君主が復位し、ロシアは旧ポーランドの大半を、プロイセンはライン川流域などを獲得した。さらに、オーストリア・プロイセンをはじめとする35か国と4自由都市で構成される（コ）が設置され、オーストリアが議長国となった。

**設問5** 文中の（キ）～（コ）に入る最も適切な語句を以下の語群の中から一つ選び、それぞれ番号を解答欄Ⅱ-Aのキ～コに記入しなさい。

**【語群】**

- |             |             |            |
|-------------|-------------|------------|
| 1. アウステルリッツ | 2. イギリス     | 3. スイス     |
| 4. スペイン     | 5. ドイツ関税同盟  | 6. ドイツ共和国  |
| 7. ドイツ帝国    | 8. ドイツ民主共和国 | 9. ドイツ連邦   |
| 10. トラファルガー | 11. プロイセン   | 12. ライプツィヒ |
| 13. ワーテルロー  |             |            |

C 1848年3月、ウィーンで、民衆が基本的人権の保障や憲法の制定などを求めて蜂起し、皇帝は事態に対応するため、立憲君主制を定める欽定憲法を制定した。民衆はこれに納得せず、皇帝に首都脱出を強いた。オーストリア領内では、(d)ハンガリーでナショナリストが完全独立・農奴制廃止・封建制度廃止・憲法制定を掲げて蜂起し、イタリア半島北部では独立をめざす反乱が生じ、ボヘミアでも連邦制度の導入を主張する動きが生じた。ただし、これら一連の運動は、最終的には形勢を立て直した皇帝側によって武力で鎮圧された。

ドイツの各地では、統一をめざす動きが高まり、普通選挙制度に基づいて、憲法制定のための(e)国民議会が開催され、(f)憲法の適用範囲たる「ドイツ帝国」の国境をどこに引くかをめぐって争いになった。

**設問 6** 下線部(d)について、この蜂起を主導した人物はだれか。解答欄Ⅱ－C③に記入しなさい。

**設問 7** 下線部(e)について、国民議会が開催された都市はどこか。以下の語群の中から一つ選び、番号を解答欄Ⅱ－B②に記入しなさい。

**【語群】**

- |         |            |         |
|---------|------------|---------|
| 1. ケルン  | 2. フランクフルト | 3. ベルリン |
| 4. マインツ | 5. ミュンヘン   |         |

**設問 8** 下線部(f)について、オーストリアを排除してプロイセンを中心にドイツを統一しようとする考えを何と呼ぶか。解答欄Ⅱ－C④に記入しなさい。

D ドイツ統一をめざす動きは、革命の挫折によって一時停滞したが、1862年にプロイセン首相に就任したビスマルクは、鉄血政策をとなえて、プロイセンを中心とした力によるドイツ統一をめざした。プロイセンは、1864年にオーストリアと結んでデンマークと戦い、二つの公国を奪うと、<sup>(g)</sup>両国の帰属をめぐるプロイセン＝オーストリア戦争をしかけ、オーストリアを破った。ドイツ連邦は解体され、オーストリアとこれに味方した南ドイツを除いて、プロイセンを盟主とする新連邦が成立した。<sup>(h)</sup>

ドイツ統一から除外されたオーストリアは1867年には国家制度を再編した。<sup>(i)</sup>その後、ドイツ資本の導入による富国強兵がすすみ、世紀末には首都ウィーンは学術文化の重要な中心となったが、他方でバルカン半島への勢力拡大政策が、<sup>(j)</sup>領域内の民族問題をさらに複雑化させることになった。

**設問9** 下線部(g)について、この戦争でデンマークから奪った二つの公国を何と  
いうか。南から順番に解答欄Ⅱ－C⑤と解答欄Ⅱ－C⑥に記入しなさい。

**設問10** 下線部(h)について、この連邦を何と  
いうか。解答欄Ⅱ－C⑦に記入しなさい。

**設問11** 下線部(i)について、この再編後の国家の名称を何と  
いうか。解答欄Ⅱ－C⑧に記入しなさい。

**設問12** 下線部(j)について、ベルリン会議によってオーストリアの管理下にお  
き、1908年に併合した地域はどこか。以下の語群の中から一つ選び、番号  
を解答欄Ⅱ－B③に記入しなさい。

**【語群】**

- |                  |           |         |
|------------------|-----------|---------|
| 1. クロアチア         | 2. スロベニア  | 3. セルビア |
| 4. ボスニア・ヘルツェゴヴィナ | 5. モンテネグロ |         |



〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問1～9に答えなさい。

(50点)

スペイン女王（ア）の援助を受けたコロンブスは、1492年にカリブ海の（a）島に到着し、これ以降スペインによるアメリカ大陸の植民地化がはじまった。他方、同時期のアメリカ大陸では、現在のメキシコにあたる地域に（b）を首都とするアステカ王国が存在し、アンデス地方では（c）を首都とするインカ帝国が繁栄していた。

スペインは、アメリカ大陸の植民地化を進め、1521年に（d）がアステカ王国を滅ぼし、1533年には（e）がインカ帝国を征服した。スペインの植民地となった地域では、当初植民者に先住民の支配を委託する（f）制が実施され、先住民が植民者の大農園や鉱山で酷使された。16世紀なかばには現在のボリビア領にある（g）銀山が発見され、ついでメキシコでも有力な銀山が発見された。このようなラテンアメリカ産の銀は、一方でヨーロッパに大量にもたらされ、他方現在のメキシコにある太平洋岸の（h）からマニラに向けて積み出された。それらの銀は、スペインに巨大の富をもたらすとともにヨーロッパにも大量の銀が流入した。17世紀になると（i）と呼ばれる大土地所有制の農園が広がった。そこでは、ペオンと呼ばれる農民を使って農牧業が営まれた。これら農民の中には大農園主に負債を負ったものが多かった。過酷な労働や植民者が持ち込んだ病気のため、先住民人口は激減した。スペイン本国では先住民の奴隷化を禁止したが、西アフリカに拠点をもたなかったため、現地での労働力の不足を補うために（イ）と呼ばれる奴隷供給契約により黒人奴隷を輸入した。

19世紀初頭になると、アメリカ合衆国の独立やフランス革命等の影響もあり、ラテンアメリカ地域の多くが独立を果たした。ラテンアメリカ地域で最初に独立を果たしたのがフランスの植民地のサン＝ドマングであり、（j）を指導者として黒人奴隷が蜂起し、1804年に（ウ）共和国として独立する。他方、スペイン植民地では、（k）と呼ばれる現地生まれの白人が中心となって独立運動がはじまった。ベネズエラやコロンビアは、（l）の指導の下に独立し、アルゼンチンやチリは、サン＝マルティンの指導の下に独立した。ポルトガル植民地であったブラジルは、帝政の形態をとり独立した。

こうしたラテンアメリカ独立の動きをイギリス外相（ m ）やアメリカ第5代大統領（ E ）は容認した。スペイン植民地が独立すれば、イギリス等は自由に貿易ができ、自国に有利になると考えたからである。また、アメリカ合衆国は、ヨーロッパ諸国のアメリカ大陸への干渉に反対した。実際に独立したラテンアメリカ諸国では、主として輸出向けの<sup>(4)</sup>限られた商品作物や鉱物資源の生産に依存する経済構造が形成された。

設問1 文中の（ a ）～（ m ）に入る最も適切な語句を語群の中から一つ選び、解答欄Ⅲ-Aに各々その番号を記入しなさい。

- |                                   |              |
|-----------------------------------|--------------|
| 1. アカプルコ                          | 2. アシエンダ     |
| 3. アメリゴ＝ヴェスプッチ                    | 4. インディオ     |
| 5. エンコミエンダ                        | 6. カニング      |
| 7. カブラル                           | 8. キューバ      |
| 9. クスコ                            | 10. クリオールヨ   |
| 11. コルテス                          | 12. サバタ      |
| 13. サンサルバドル                       | 14. サンチアゴ    |
| 15. サンホセ                          | 16. シモン＝ボリバル |
| 17. ディアス                          | 18. テノチティトラン |
| 19. トゥサン＝ルヴェルチュール（トゥサン＝ルーヴェルテュール） |              |
| 20. パナマ                           | 21. バルボア     |
| 22. ピサロ                           | 23. ブエノスアイレス |
| 24. ポトシ                           | 25. マチュピチュ   |
| 26. メステイソ                         | 27. メッテルニヒ   |
| 28. マゼラン                          | 29. ラ・パス     |
| 30. リマ                            |              |

設問2 （ア）の欄に入る適切な人名を解答欄Ⅲ-Cに記入しなさい。

設問3 （イ）の欄に入る適切な用語を解答欄Ⅲ-Cに記入しなさい。

設問4 (ウ)の欄に入る適切な国名を解答欄Ⅲ-Cに記入しなさい。

設問5 (エ)に入る適切な人名を解答欄Ⅲ-Cに記入しなさい。

設問6 植民者の側で下線部(1)の現状を批判した人物として正しいものを、以下の1～4のなかから選び、番号をⅢ-Bに記入しなさい。

1. アタワルパ
2. サン＝マルティン
3. マデロ
4. ラス＝カサス

設問7 下線部(2)に関連して、以下の1～4の文のうち誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入しなさい。

1. 元の時代の中国では交鈔が流通したため、国内で用いられなくなった銀が流出した。
2. 16世紀のヨーロッパでは、銀の流入によって価格革命が起こった。
3. メキシコ銀は銀貨に鑄造されてアジアに供給された。
4. 19世紀前半に中国でアヘンの密輸が盛んになり、中国から銀が流出した。

設問8 下線部(3)に関して、以下の1～4の文のうち、ブラジルについて述べたものとして正しいものを一つ選び、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入しなさい。

1. 1821年にイダルゴの指導で独立運動がおこった。
2. 1822年にポルトガルの王子が帝位について独立した。
3. 1867年に先住民出身のファレスが皇帝を処刑した。
4. 21世紀初頭、ロシア、インドネシア、中国、南アフリカ共和国とともにBRICSの一角を占めた。

**設問 9** 下線部(4)に関して、そうした限られた商品作物や鉱物資源の生産に依存する経済構造をなんと呼ぶか。適切な用語を解答欄Ⅲ-Cにカタカナで記入しなさい。

## 政 治・経 済

〔 I 〕 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 9）に答えよ。 (50点)

日本国憲法第76条1項は、「すべて司法権は、最高裁判所及び法律の定めるところにより設置する下級裁判所に属する」と定める。一般に、司法権とは、社会に生じるさまざまな争いを、法に基づいて裁判し、解決する国家の権能をいう。日本国憲法の下では、裁判の公正の確保および基本的人権の保障という観点から、「すべて裁判官は、その（ア）に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される」(第76条3項)と規定されるなど、司法権の独立の原則が確立されている。

上で述べたように、裁判所には最高裁判所と下級裁判所とがある。日本国憲法によれば、「最高裁判所は、その長たる裁判官及び法律の定める員数のその他の裁判官でこれを構成し、その長たる裁判官以外の裁判官は、（イ）でこれを任命する」(第79条1項)とされている。最高裁判所の裁判官については、国民審査の制度がある。次に、下級裁判所について、日本国憲法は、「下級裁判所の裁判官は、最高裁判所の指名した者の名簿によつて、（イ）でこれを任命する。その裁判官は、任期を（ウ）とし、再任されることが出来る」(第80条1項)とする。なお、日本国憲法の下では、「特別裁判所は、これを設置することができない」(第76条2項)。

裁判所は、裁判を通して、一切の法律、命令、規則または処分などが憲法に反していないかどうかを判断する権限を有している。裁判所のこうした権限を違憲審査権という。なかでも最高裁判所は、日本国憲法によれば、「一切の法律、命令、規則又は処分が憲法に適合するかしないかを決定する権限を有する（エ）裁判所である」(第81条)とされている。このことから、最高裁判所は憲法の番人ともよばれる。

日本国憲法は、政治的な弾圧が秘密裁判により行われたという過去の経験にかんがみて、裁判の公正を担保する観点から、「裁判の（オ）及び判決は、公

開法廷でこれを行ふ」(第82条1項)と定め、裁判の公開を原則とする。ただし、近年では、プライバシー保護の要請などが強まるにつれて、裁判の公開がかえって裁判の公正を損なう場合もあるのではないかという問題意識もある。

【設問1】文中の(ア)～(オ)に入る最も適切な憲法上の語句を、解答欄I-甲のア～オに記入せよ。

【設問2】下線部①に関連して、次の文章の(A)～(C)に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄I-乙のA～Cに記入せよ。

裁判には、民事裁判と刑事裁判とがある。このうち、民事裁判では、訴えを起こす側の当事者を(A)といい、訴えられる側の当事者を被告という。民事裁判では、当事者双方の主張を聞いたうえで裁判官が判決を下すことになるが、判決が下される前に当事者が(B)することで裁判が終了する場合もある。また、判決を下したとしても紛争解決の実効性を欠く場合には、(A)の訴えは(C)を欠くとして却下される。

[語群]

- |           |           |        |
|-----------|-----------|--------|
| 1. 被疑者    | 2. 被告人    | 3. 検察官 |
| 4. 原告     | 5. 弁護士    | 6. 和解  |
| 7. 恩赦     | 8. 弾劾     | 9. 公益  |
| 10. 訴えの利益 | 11. 訴訟代理人 |        |

【設問3】下線部⑥に関連して、次の文章の（カ）と（キ）に入る最も適切な憲法上の語句を、解答欄I－甲のカとキに記入せよ。

日本国憲法は、基本的人権の保障を徹底する観点から、「国民は、すべての基本的人権の（カ）を妨げられない」(第11条)としたうえで、「この憲法が日本国民に保障する基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であつて、これらの権利は、過去幾多の試練に堪へ、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として（キ）されたものである」(第97条)と規定する。

【設問4】下線部⑦に関連して、次の文章の（D）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄I－乙のDに記入せよ。

日本国憲法の制定後に司法権の独立が問題となった事件として、（D）事件がある。（D）事件では、将来を悲観して親子心中をはかり、子供は亡くなったが自分は死にきれず自首した母親に対して下された刑事裁判の判決について、参議院法務委員会が国政調査権に基づく調査を行い罪が軽すぎると決議したところ、司法権の独立を侵害するとして最高裁判所がこれに抗議をした。

[語群]

1. 大津
2. 平賀書簡
3. 浦和

【設問5】下線部㉔に関連して、次の文章の（ E ）～（ G ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄I-乙のE～Gに記入せよ。

最高裁判所は、「その長たる裁判官」である最高裁判所長官と、それ以外の（ E ）名の裁判官から成る。最高裁判所の裁判官全員で構成される法廷を大法廷といい、（ F ）名の裁判官で構成される法廷を小法廷という。また、日本国憲法によれば、「最高裁判所は、訴訟に関する手続、弁護士、裁判所の内部規律及び司法事務処理に関する事項について、（ G ）を定める権限を有する」(第77条1項)とされている。

[語群]

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1. 一   | 2. 三   | 3. 五   |
| 4. 七   | 5. 九   | 6. 十三  |
| 7. 十四  | 8. 十五  | 9. 法律  |
| 10. 条例 | 11. 規則 | 12. 省令 |

【設問6】下線部㉕に関連して、次のa～cの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄I-乙のa～cに記入せよ。

- a. 最高裁判所裁判官は、その任命後初めて行われる参議院議員選挙の際に国民審査に付される。
- b. 国民審査に当たって投票者から白紙で（何も記入しないで）投票がされた場合には、白紙投票は、投票の対象である最高裁判所裁判官の罷免を可とする票とみなされる。
- c. 日本では、これまでのところ、国民審査の制度によって最高裁判所裁判官が罷免された例はない。



【設問7】下線部㉑に関連して、日本国憲法の下における下級裁判所に該当しないものを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄I－乙に記入せよ。

- |          |          |
|----------|----------|
| 1. 地方裁判所 | 2. 簡易裁判所 |
| 3. 行政裁判所 | 4. 家庭裁判所 |

【設問8】下線部㉒に関連して、次の文章の（ク）に入る最も適切な語句を、解答欄I－甲のクに漢字4字で記入せよ。

日本国憲法の下では特別裁判所の設置は禁止されているが、最高裁判所の系列下に、下級裁判所として特別の事件を専門的に扱う裁判所を設置することは、この禁止に反するものではない。たとえば、（ク）に関する事件を専門的に扱うために、東京高等裁判所の特別支部として2005年に設置された（ク）高等裁判所は、日本国憲法が設置を禁止する特別裁判所には当たらない。

【設問9】下線部㉓に関連して、次の文章の（H）と（I）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄I－乙のHとIに記入せよ。

日本では、特別に設けられた憲法裁判所ではなく、通常の裁判所が具体的な事件を裁判する際に、その事件の解決に必要な範囲内で適用すべき法令の違憲判断を行うという（H）を採用している。日本と同様に（H）を採用する国として、たとえば（I）が挙げられる。

[語群]

- |             |             |         |
|-------------|-------------|---------|
| 1. 抽象的違憲審査制 | 2. 付随的違憲審査制 | 3. 陪審制  |
| 4. 参審制      | 5. ドイツ      | 6. アメリカ |
| 7. イタリア     |             |         |

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問13）に答えよ。（50点）

1959年に『財政理論』を出版して2007年に没した学者（A）は、資源の適正配分<sup>Ⓐ</sup>、所得の再配分<sup>Ⓑ</sup>および経済の安定・成長という3つの目標を追求するための財政政策のあり方について、財政学として体系的に整理した。

国の予算には、一般会計予算、特別会計予算および、特別の法律によって設立された法人で、その資本金の（B）%が政府支出であり、予算について国会の議決を要する政府関係機関の予算がある。なお、何かしらの理由で年度開始までに予算が成立しない場合などに備えた予算の制度<sup>Ⓓ</sup>も存在する。

2017年度一般会計当初予算の歳出規模は約（C）兆円であり、同予算の歳出面を主要経費別にみると、社会保障関係費<sup>Ⓔ</sup>、国債費<sup>Ⓕ</sup>、地方交付税交付金等の順に大きい。また、同予算の歳入面にある租税<sup>Ⓗ</sup>および印紙収入の内訳を税目別にみると、（ア）税、（イ）税、（ウ）税の順に大きい。この租税および印紙収入では歳出をまかなえないため、財政法4条に基づく公債や、同法には基づかず特別立法による（D）の発行が予定されている。2017年度当初予算における、これらの公債金<sup>Ⓙ</sup>が一般会計予算に占める割合は約35.3%であり、（D）の新規発行予定額は財政法4条に基づく公債の新規発行予定額の約（E）倍となっている。

国債の大量発行が続き、日本の政府債務残高は危機的な水準<sup>Ⓚ</sup>となっている。そのなか、国債の安定的な消化を確保し、国債市場の安定を図る観点から、国債の保有者層の多様化を図ることが重要であるとされている。

【設問1】文中の（ア）～（ウ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ-甲のア～ウにそれぞれ漢字2字で記入せよ。

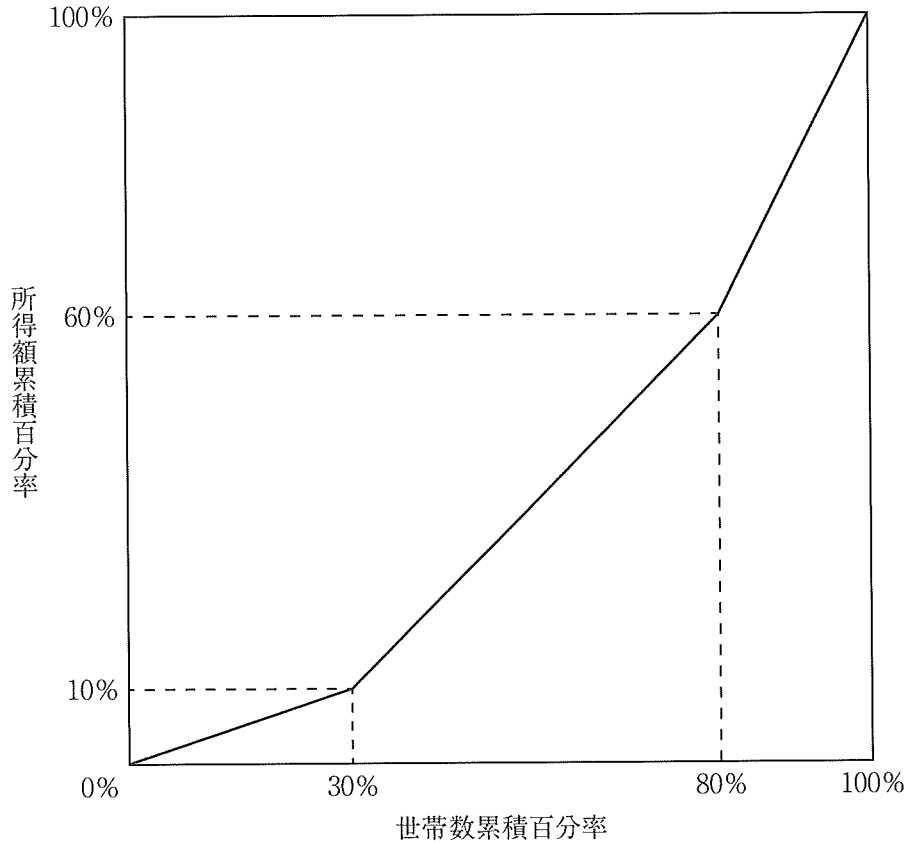
【設問2】文中の（ A ）～（ E ）に入る最も適切な語句や数字を、次の1～15のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙のA～Eに記入せよ。

- |           |            |          |
|-----------|------------|----------|
| 1. 2.1    | 2. 4.6     | 3. 6.5   |
| 4. 35     | 5. 50      | 6. 75.9  |
| 7. 86.7   | 8. 97.5    | 9. 100   |
| 10. 建設公債  | 11. 財投機関債  | 12. 特例公債 |
| 13. ドラッカー | 14. マスグレイヴ | 15. ワグナー |

【設問3】下線部㊸に関連して、次の文章の（ エ ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ－甲のエにカタカナ4字で記入せよ。

経済学者の名前にちなんで名づけられた（ エ ）基準では、他の誰の効用（満足度）も下げずにある人の効用を上げることができたならば、経済の効率性が向上したとみなす。

【設問 4】 下線部⑥に関連して、次の図はある社会のローレンツ曲線を描いたものである。この社会のジニ係数の値を、解答欄Ⅱ－甲に数字で記入せよ。



【設問 5】 下線部㉓に関連して、2017年度当初予算において政府関係機関予算の対象機関であるものを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 国際協力銀行 | 2. 東京証券取引所 |
| 3. 日本銀行   | 4. 日本放送協会  |

【設問 6】 下線部㉔に関連して、何かしらの理由で年度開始までに予算が成立しない場合に組まれる予算の名称を、解答欄Ⅱ－甲に漢字4字で記入せよ。

【設問7】下線部㉔に関連して、次のa～cの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅱ－乙のa～cに記入せよ。

- a. 社会保障関係費は一般歳出にも、基礎的財政収支対象経費にも含まれる。
- b. 国債費は一般歳出にも、基礎的財政収支対象経費にも含まれない。
- c. 地方交付税交付金等は一般歳出には含まれないが、基礎的財政収支対象経費には含まれる。

【設問8】下線部㉕に関連して、2017年度の日本の社会保障負担率（見込み）として最も適切なものを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。

- 1. 17.4%
- 2. 25.1%
- 3. 33.3%
- 4. 42.5%

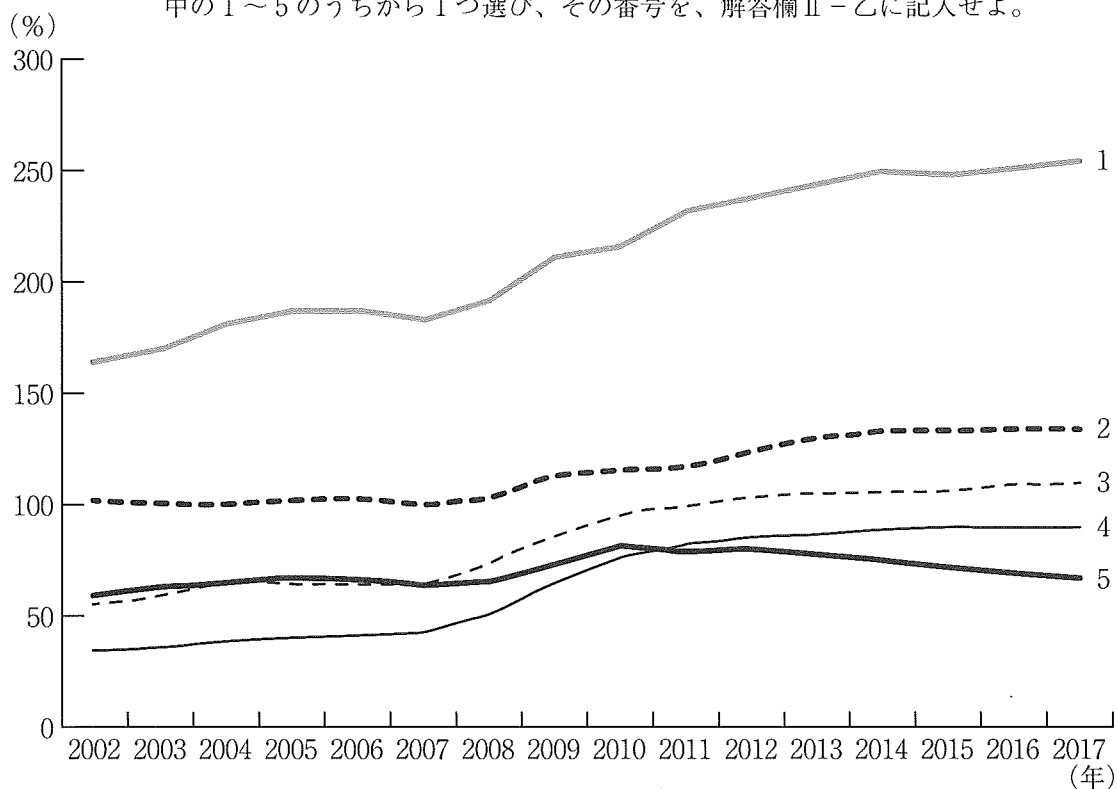
【設問9】下線部㉖に関連して、国が地方公共団体に対して交付している支出金のうち地方交付税など一般財源であるものを除く、用途を特定した支出金の総称を、解答欄Ⅱ－甲に漢字5字で記入せよ。

【設問10】下線部㉗に関連して、国税であるものを、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。

- 1. 自動車税
- 2. 軽自動車税
- 3. 揮発油税
- 4. 固定資産税

【設問11】下線部㉘に関連して、「国の一般会計歳入に占める公債金収入の割合」をあらわす指標の名称を、解答欄Ⅱ－甲に漢字5字で記入せよ。

【設問12】 下線部①に関連して、次のグラフは日本、アメリカ、イギリス、ドイツおよびイタリアの債務残高（対国内総生産比）を描いたものである。このグラフにおいて日本の債務残高（対国内総生産比）を描いたものを、グラフ中の1～5のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。



(出典) IMF “World Economic Outlook Database” (2016年10月)

(注) 数値は一般政府（中央政府、地方政府、社会保障基金を合わせたもの）ベース。

日本は2015年以降、それ以外の国々は2016年以降が推計値である。

【設問13】 下線部②に関連して、2017年3月末における日本国債の保有者別内訳において最も大きな割合を占める保有者を、次の1～5のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅱ－乙に記入せよ。

1. 銀行等（ゆうちょ銀行、「証券投資信託」および「証券会社」を含む）
2. 生損保等（かんぽ生命を含む）
3. 日本銀行
4. 年金（公的年金および年金基金）
5. 海外

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問7）に答えよ。（50点）

貧困や不平等の克服は、世界の重要課題であり、さまざまな取り組みがなされている。

1946年に業務を開始した（ア）銀行は、生存に必要な生活物資を確保できない水準である「絶対的貧困」層を定義し、そうした層の割合が高い国々を援助対象としている。1974年、国際連合は特に所得や人的資本に乏しく、経済が脆弱な国を「（イ）発展途上国」として区分したが、これらの国々の多くがサハラ以南のアフリカ諸国である。発展途上国間の格差が広がっており、これは「南北問題」と区別して「（ウ）問題」とよばれている。

これまで、④ 貧困国の貧困を解決するためには、さまざまなアプローチからの取り組みがなされてきた。その主な目的は、社会資本の整備を通して、主として輸出向けの限られた商品作物や鉱物資源の生産に依存する（エ）経済から発展途上国を脱却させ、自立的な成長軌道に乗せて貧困を削減することである。そのなかでも、政府による開発援助すなわち（ア）、および⑤ NGOや市民による自発的活動の役割は大きい。政府開発援助は、（B）の開発援助委員会で、加入国間の調整を経て実施されている。（C）などが実施主体となっている日本の二国間援助については、2016年度に最も支出純額が大きい（オ）をはじめ、ミャンマー、インド、バングラデシュなどが代表的な対象国である。しかし、1980年代以降、他国や国際機関からの経済援助に頼っても工業化に成功しない国も多かった。追加資金を借り入れても返済困難になり、いわゆる「（カ）問題」に直面する国々も出てきた。

一方、⑥ 国際連合による発展途上国支援の中心的役割を果たしている（D）は、貧困層の福祉や生活の質の改善に直接的効果を与える技術援助を重視している。こうした側面について、所得格差にとどまらない格差を捉えるために導入されたのが、「（キ）指数」という④ 国際比較に使われる指標である。これは、所得水準、保健水準のほか、就学率と成人（ク）率で示される教育水準から、総合的に算出される。

また、グローバル化にともなう市場競争の激化は、豊かな国のなかの「新しい

貧困」をもたらした。日本は、高度経済成長期以降、国内の貧困問題があまり存在しない「一億総中流」の国であると認識されてきた。ところが、現在では、( B ) 加盟諸国のなかでの「相対的貧困率」の高さに注目が集まっている。1990年代以降、雇用者の平均賃金水準は頭打ち状態にあり、正規雇用と非正規雇用の格差が問題となっている。

【設問1】文中の(ア)～(ク)に入る最も適切な語句や数字を、解答欄Ⅲ-甲のア～クに記入せよ。ただし、アは漢字2字、エはカタカナ、オは国名、カは漢字4字で答えよ。

【設問2】文中の(A)～(D)に入る最も適切な語句を、次の1～12のうちから1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ-乙のA～Dに記入せよ。

- |            |          |           |
|------------|----------|-----------|
| 1. ODA     | 2. IBRD  | 3. JICA   |
| 4. DAC     | 5. ADB   | 6. UNESCO |
| 7. WTO     | 8. OECD  | 9. UNDP   |
| 10. UNCTAD | 11. UNEP | 12. IFC   |

【設問3】下線部③に関連して、次のaとbの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅲ-乙のaとbに記入せよ。

- 国家の安全だけでなく、個々の人間における貧困、環境破壊、人権侵害、感染症などの問題を人類に対する脅威と捉え、これを平和的手段によって解決しようとする、新しい安全保障の考え方を「総合安全保障」とよぶ。
- 途上国の貧困層を顧客と捉え、便利な生活必需品を安価に提供したり、雇用機会を提供したりすることによって、その生活改善に寄与する試みとして、「BOPビジネス」という考え方が注目されている。



【設問4】下線部⑥に関連して、国際NGOの例として記述した次の文章の（ E ）と（ F ）に入る最も適切な団体名を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙のEとFに記入せよ。

1863年、（ E ）は、戦時における犠牲者の保護を目的として結成された民間の国際組織である。スイス人実業家アンリ＝デュナンの提唱により結成された。本部はジュネーブにある。

1971年、（ F ）は、フランス人医師たちを中心に結成された。戦災や災害の被災者、難民への医療ボランティア支援を行っている。

[語群]

1. ICBL
2. 世界YMCA同盟
3. グリーンピース
4. 赤十字国際委員会
5. 国境なき医師団
6. アムネスティ＝インターナショナル

【設問5】下線部⑦に関連して、次の文章の（ G ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ－乙のGに記入せよ。

国際連合による発展途上国支援に関わる指標作成にさいしては、経済学者アマルティア＝センの考え方が影響を与えている。センは、人々の生き方の幅を意味する「（ G ）」という概念に注目し、これが世界の貧困や不平等の問題を解決するうえで重要だと議論した。「（ G ）が無い」とは、例えば、収入や資産があっても、健康を損ない、寿命が短いために、それを使いこなすことができない状態である。

[語群]

1. リプロダクティブ＝ヘルス＝ライツ
2. ユビキタス
3. ケイパビリティ
4. 基本的人間要請（BHN）

【設問6】 下線部㉔に関連して、次の文章の（ H ）と（ I ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ-乙のHとIに記入せよ。

貧困や不平等に関する国際比較のための指標に注目し、国際連合の（ H ）は、極度の貧困の半減、普遍的初等教育の達成、5歳未満児の死亡率を3分の1以下にすることなどの数値目標を掲げた。これらの指標において、日本はいずれも世界トップレベルの水準であり、平均的な生活の質が高い国とみなされる。ところが、その一方、世界経済フォーラムが作成した（ I ）を測る指数において、日本は世界144カ国中114位にとどまっており（2017年）、男女の格差をはじめとする社会的不平等への対応という観点では、いまだ多くの課題を抱えている国であるといえる。

[語群]

1. プレビッシュ報告
2. 開発協力大綱
3. ミレニアム開発目標
4. QOL
5. ジェンダー=ギャップ
6. シビル=ミニマム

【設問7】 下線部㉕に関連して、次の文章の（ J ）と（ K ）に入る最も適切な数値を、下の語群から1つ選び、その番号を、解答欄Ⅲ-乙のJとKに記入せよ。

「相対的貧困率」とは、一般に、家計における等価可処分所得がその中央値の（ J ）に満たない世帯のことを指す。特に、そうした世帯に属する18歳未満の子どもの割合は「子どもの貧困率」と呼ばれ、日本では2015年時点で（ K ）である。

[語群]

1. 80%
2. 75%
3. 50%
4. 13.9%
5. 10%
6. 7.6%

# 数 学

〔 I 〕 次の  に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた  の中に記入せよ。

- (1) 各項が整数である数列  $\{a_n\}$ ,  $\{b_n\}$  を以下を満たすように定める。

$$a_n + \sqrt{2}b_n = (1 - \sqrt{2})^n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

ここで、 $a_{n+1}$ ,  $b_{n+1}$  を  $a_n$ ,  $b_n$  を用いて表すと、 $u$ ,  $v$  を定数として、

$$a_{n+1} = a_n + u b_n, \quad b_{n+1} = v a_n + b_n$$

となる。ただし、 $u = \text{ア}$ ,  $v = \text{イ}$  である。また、

$$c_n = \frac{a_{n+1} - \sqrt{2}b_{n+1}}{a_n - \sqrt{2}b_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定義される数列  $\{c_n\}$  の一般項は  $c_n = \text{ウ}$  である。また、数列  $\{a_n\}$  の一般項は  $a_n = \text{エ}$  である。さらに、

$$d_n = a_n^2 - 2b_n^2 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定義される数列  $\{d_n\}$  の一般項は  $d_n = \text{オ}$  である。

- (2) 数直線上を動く点 P がはじめに原点 O の位置にある。1 個のさいころを 6 回投げて、順に 1 回目, 2 回目,  $\dots$ , 6 回目とし、各回、次の操作を行う。

1 回目は出た目の数だけ P を正の方向に動かす。2 回目以降は、各回、出た目の数とその 1 つ前に投げたときに出た目の数より小さければ、出た目の数だけ P を正の方向に動かし、そうでないなら動かさない。以下において、確率は既約分数で表すこととする。

3 回目に P を 1 以上動かす確率は  カ である。2 回目に P を 1 以上動かし、3 回目に P を動かさない確率は  キ である。

1 回目から 3 回目までのすべてで 1 の目が出たとき、6 回目の操作の結果、点 P の座標が 1 である確率は  ク である。

6 回目の操作の結果、点 P の座標が 1 である確率は  ケ であり、点 P の座標が 23 である確率は  コ である。

〔 II 〕  $0 < m < 3$  とする。1 次関数  $f(x) = m(x + 3)$ ，3 次関数  $g(x) = \frac{1}{3}x^3 + x^2$  について， $xy$  平面上の直線  $L : y = f(x)$  と曲線  $C : y = g(x)$  の 3 つの共有点を  $P(p, f(p))$ ， $Q(q, f(q))$ ， $R(r, f(r))$  ( $p < q < r$ ) とする。また，曲線  $C$  と線分  $PQ$  で囲まれた領域を  $D_1$  とし，その面積を  $S_1(m)$  とする。同様に，曲線  $C$  と線分  $QR$  で囲まれた領域を  $D_2$  とし，その面積を  $S_2(m)$  とする。次の問いに答えよ。

- (1)  $p$ ， $q$ ， $r$  を求めよ。
- (2) 点  $(x, y)$  が領域  $D_2$  内を動くとき， $-8x + y$  の最小値を求めよ。
- (3)  $2S_1(m) = S_2(m)$  となるとき， $m$  の値を求めよ。

〔 III 〕 原点を  $O$  とする座標平面上に点  $A(1, 0)$  と点  $B(0, 1)$  をとり， $x$  軸上に点  $P(p, 0)$  ( $p > 1$ ) をとる。線分  $OA$  上に点  $Q$  を  $\angle PBQ = 45^\circ$  となるようにとり， $\angle OBQ = \theta$  とする。さらに，点  $A$  を通る  $x$  軸に垂直な直線と線分  $BP$  の交点を  $R$  とする。次の問いに答えよ。

- (1)  $\tan \theta$  と線分  $AR$  の長さをそれぞれ  $p$  を用いて表せ。
- (2)  $\frac{p}{p+1} = t$  とおく。  $AQ + AR$  を  $t$  を用いて表せ。
- (3) 点  $P$  が  $p > 1$  を満たしながら  $x$  軸上を動くとき， $AQ + AR$  の最大値とそのときの  $p$  の値を求めよ。
- (4) 点  $P$  を中心とする半径  $AP$  の円を  $C$  とする。直線  $QR$  は円  $C$  に接することを示せ。